

赤松林太郎徹底講座シリーズ

見える効果を短時間で引き出すレッスン

ピアノ指導における「見える成果」とは何でしょうか。それは、楽譜という平面をいかに立体化するかに尽きます。どれだけ彩っても、演奏が表面的である以上、音楽が楽譜から飛び出てくることはありません。作曲家が宿した生命力をつかんでいないからです。

「短時間で」音楽に生命力を吹き込むために必要なことを、正しい読譜・高度なテクニックを身につけるといふ観点からお話いたします。

◎演奏は作曲家の封印を解く作業

◎記号を立体的に読むために

- ♪イメージの言語化
- ♪発音をよく考えて
- ♪裏拍を制する者になれ！
- ♪休符に表情を
- など



◎演奏における座右の銘

- ♪決して弾きすぎるな！
- ♪自分の演奏に酔うな！
- ♪表現過多になるな！
- ♪ペダルは魔法の装置！
- など

◎アンサンブル(室内楽やコンチェルト)の効用とレッスンポイント



講師
赤松 林太郎 先生

2歳よりピアノとヴァイオリンを、4歳よりチェロを始める。幼少より活動を始め、5歳の時に小倉横濱氏や森・芥川氏など氏の進行でテレビ出演。10歳の時には自作カデンツァでモーツァルトの協奏曲を演奏。1990年全日本学生音楽コンクールで優勝して以来、国内の主要なコンクールで優勝を重ねる。1993年には仙台市教育委員会より平成5年度の教育功績者に表彰。1994年の第1回赤松国際ピアノアカデミーに参加。最終日のアカデミーコンクールにてファイナリストに選ばれる。

神戸大学を卒業後、パリ・エコール・ノルマル音楽院にてピアノ・室内楽共に高等演奏家課程ディプロムを審査員満場一致で取得(室内楽は全審査員満点による)。ピアノを熊谷耕子、ミハイル・ヴォスコレンスキー、フランス・クリダ、ジャン・ミコー、ジョルジュ・ネズル、ゾルターン・コチシュ、室内楽をニーナ・バタリチュ、クリスチャン・イヴァルディ、音楽家を岡田俊生の各氏に師事。

2000年に第3回クラウ・シューマン国際ピアノコンクール審査員にはマルタ・アルゲリッチやネルソン・フレイレ(第2位)などを受賞した。2007年オーストリア・ウィーンで第3位を受賞した。2010年オーストリア・ウィーンで第3位を受賞した。2010年オーストリア・ウィーンで第3位を受賞した。

デュッセルドルフ、パリ、ブダペストのヨーロッパ在住中より、数々の音楽祭やリサイタルに出演。これまでの主な公演は、ニューヨーク、パリ、ローマ、デュッセルドルフ、ウィーン、ブダペスト、ザンクトペテルブルク、ボゴダ、台北、別府アルゲリッチ音楽祭など10か国以上に及ぶ。2015年春にはドナウ宮殿にてドナウ交響楽団と共演。

日本では年間60回のコンサートを行い、東京交響楽団やロイヤル・トロバント・オーケストラなどと共演。New交響楽団や東京フィルハーモニー交響楽団などのメンバーと室内楽も行い、多くの公開録音で音源(YouTube)に残している。2014年よりキング・インターナショナルから録音とCDリリース。300名以上の生徒を育てており、国内外の主要なコンクールで多くの受賞者を輩出している。審査員やマスタークラスの講師はもちろん、エッセイストとして新聞や雑誌にも連載を持っている。「美しいキモノ」ではモデルも務める。全日本ピアノ指導者協会正会員、演奏研究委員、ピティナ指導者員(2012年特級グループ)、2014年特級級員など多数輩出。2014年よりハンガリー国立リスト音楽大学のマスタークラス講師。

日時: 2015年10月19日(月) 10:00-12:00

会場: スタジオムジカ

東京都八王子市中町10-1 アートハウス

受講料: 会員 3,000円

一般 3,500円

【申込方法】

■講座料金振込先■

郵便振替 00180-9-280379

広瀬 美紀子(ヒロセ ミキコ)



JR八王子駅徒歩5分
京王八王子駅徒歩8分

下記の申込書にご記入のうえ、お電話またはFAXにてお申込みください。講座料金は上記振込先に、事前の振込をお願いしております。ピティナHPからのお申込みも可能です。

<http://www.piano.or.jp/seminar/list/>

【主催・お申込み・お問合せ先】

ピティナ 八王子中央ステーション(代表 広瀬 美紀子)

◆実施事務局 連絡先(藤田 篤美) TEL&FAX:042-668-3532

◆2015年10月19日(月)赤松 林太郎先生 受講申込書◆

氏名	ふりがな	種別	☐ ピティナ会員	☐ 一般
		e-mail		
住所	〒	TEL	()	
		FAX	()	

※お客さまが本書面に記載された個人情報は、法令で定める場合のほか、お客さまの承諾なしに他の目的には使用いたしません。